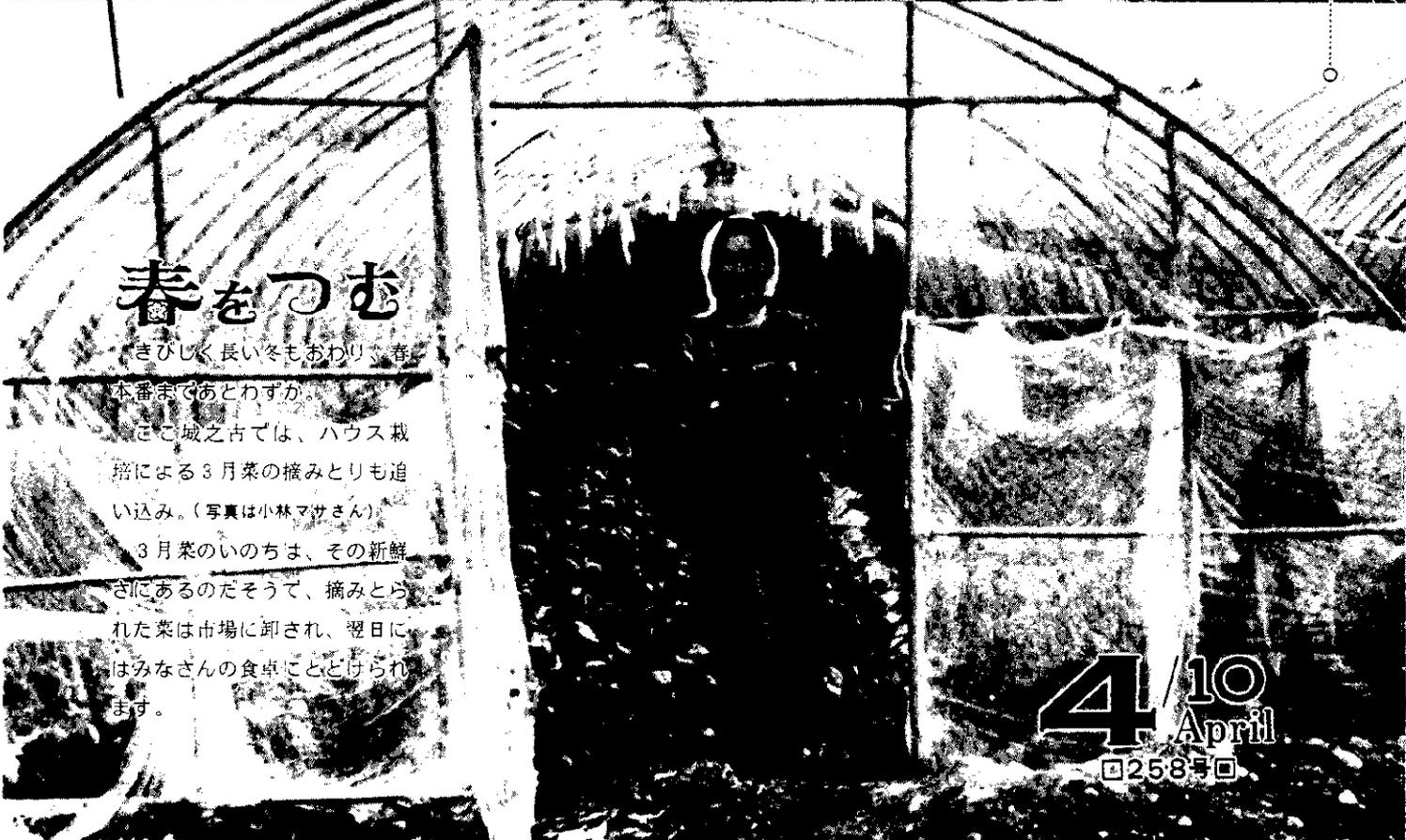


市報

とおがまち

編集発行／十日町市役所(電話代7-3111) 毎月10日／昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)



春をつむ

きびしく長い冬もおわり、春本番来であとわずか。

ここ城之古では、ハウス栽培による3月菜の摘みとりも追い込み。(写真は小林マサさん)

3月菜のいのちは、その新鮮さにあるのだそうで、摘みとられた菜は市場に卸され、翌日にはみなさんの食卓にとどけられます。

4/10 April

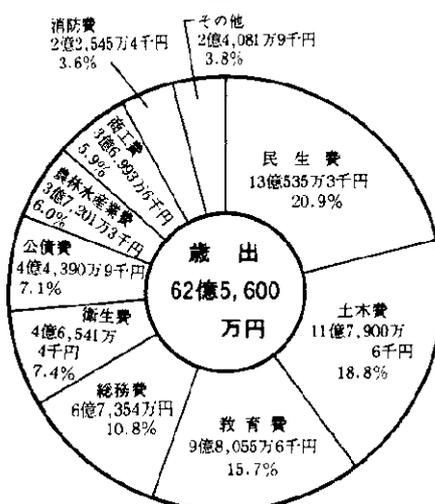
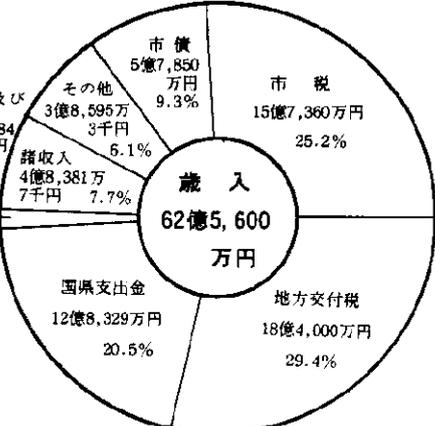
☐258号☐

62億5600万円

去る3月6日から18日まで開かれた市議会第1回定例会で昭和53年度予算がきまり、新たに昭和53年度市政のスタートがされました。新年度一般会計の歳入歳出の予算総額は62億5,600万円(52年度は57億9,600万4千円)と前年度対比で7.9%の増となり、特別会計の予算総額23億740万4千円をあわせると、総額で85億6,340万4千円、14.4%の増という大規模な予算になりました。今回は、これから1年間みなさんの暮らしと深いかわりあいを持ちながら、住みよい、魅力ある“町”をつくりあげるための“当初予算”を紹介します。

53年度一般会計予算

費目	主なる事業	予算額	
土木費関係	市道改良舗装事業	3,819	
	国県道改良工事負担金	3,625	
	市道舗装用原材料	3,200	
	橋梁架替事業	770	
	河川施設整備事業	5,250	
	除雪機械整備事業	1,920	
	除雪センター建設事業	5,027	
	基礎集落防雪体制整備事業	3,644	
	河川改修工事	1,800	
	急傾斜地崩壊対策事業負担金	600	
	新座繰改良事業	4,080	
教育費関係	南新田及び十日町公園造成事業	1,630	
	田川市営住宅建設事業	8,861	
	下水道事業(一般会計繰出金)	1,919	
	私立幼稚園新設補助金	800	
	学校修繕工事	2,613	
	鷺島小学校及び身体改修工事	1,849	
	六箇小プール浄化槽工事	220	
	鷺島小敷地買収費	391	
	十日町中・水沢中グラウンド整備事業	530	
	野中小小大分校増築工事	140	
	中桑中改築事業	9,710	
民生費関係	博物館展示工事等	3,007	
	公民館・市民体育館防火設備工事	550	
	信濃川運動公園造成工事	2,860	
	青少年野外スポーツセンター建設事業	2,590	
	市民体育館給水管布設工事等	258	
	十日町小ホール設置及び高圧受電設備工事	740	
	精神薄弱者援護措置費	3,373	
	養護老人ホーム措置委託料	4,162	
	老人医療費	1,002	
	老人医療費助成事業	644	
	身体障害者福祉費	4,461	
農林水産費関係	児童措置費	2,564	
	へき地保育所委託料	1,057	
	生活保護費(扶助費のみ)	5,961	
	国民年金事務費	2,717	
	特定農山村振興特別対策事業費補助金	2,065	
	新潟県農林水産振興事業費補助金	1,216	
	水田利用再編対策特別融資資金貸付金	2,000	
	畜産養豚土壌還元施設整備事業	640	
	土地改良事業補助金	2,217	
	団体共済補償事業	3,990	
	ほ場整備事業費	1,306	
商工業関係	国土調査事業費	5,855	
	苗圃山ろく開発推進事業費	1,446	
	産業育成資金貸付金	9,200	
	中小企業振興資金貸付金	7,000	
	商工組合中央金庫預託金	1,000	
	雪まつり委託料	600	
	魚沼スカイライン開発組合負担金	858	
	商工業振興補助金等	2,257	
	労働費関係	労務費金庫預託金	5,500
	総務費関係	庁舎内装及び庁舎東側車庫整備工事	507
		庁用自動車	471
交通安全対策費		5,024	
冬期集落保安要員報酬		960	
衛生費関係		妊産婦乳児医療費助成費	1,404
		結核予防委託料	477
		防疫薬剤購入補助金	310
		公害防止施設改善資金貸付金	2,000
		へき地医療対策費	1,034
		簡水及び診療所特別会計繰出金	5,962
		一部事務関係	広域事務組合負担金
	衛生施設組合負担金	3,204	
	伝染病舎組合負担金	1,834	



道路・教育・福祉の三本柱を中心に

昭和五十年以来、三年続きの経済不況で、当市の昨年度予算は法人市民税の減収により、一時は完全消化は難かしいのではないかと思われました。しかしその後、地方交付税・市債の増額によって、まず順調な財政運営ができました。今年度予算でも、きびしい経済状況の中で、市税の増収は期待できませんが、その中でも一般経常費を極力抑え、市総合計画の推進と市民要望の実現等を第一義として、精いっぱい工夫をこらし、住みよいまちづくりをすすめます。

交付税依存度 強まる

一般会計の歳入面をみると別表のように、地方交付税が十八億四千万円で歳入総額の二十九・四割を占め、初めて市税を上まわりました。これは、前年度対比で二十五・二割増を見込んだことと、市税において七千万円、四・二割の減収が主な原因になっております。自主財源の低下はやむをえない事情とはいえながら、残念な傾向です。また、国県の補助金は一九割増と前年度並みになりました。分担金及び負担金は二五・二割の減、使用料及び手数料では二百十九・三割と大巾な増になっていますが、これはへき地保育所の保育料を県の指導により、負担金から使用料に変更したためです。

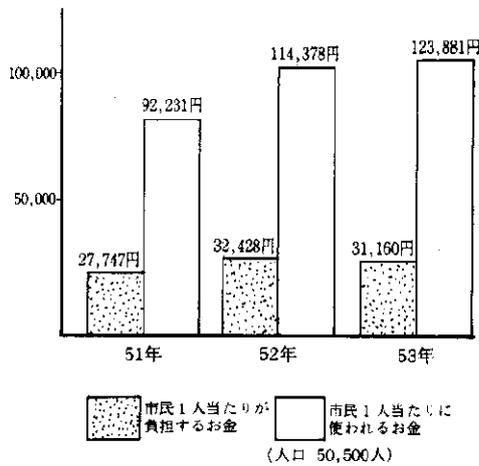
総合計画を 重点的に推進

歳出面では、従来どおり市の重点施策である、道路交通網の整備、教育文化の向上、福祉行政の推進を予算編成の基調とし、財政状況を十分勘案しながら、一般経常費を極力抑えて建設事業の実現をはかりました。また今年度は、通年予算化を強め、従来は除雪費、国県事業負担金、一部需用費等は年度途中で追加補正していたのを、当初予算に計上しました。投資的経費は、五十四年度に建設を計画していた鷺島小学校の屋内体育館を今年度に繰上げて予算化しましたが、総額では十七億三千四百四十八万三千円となり、前年度対比で七・六割減、予算全体の二七・七割にとどまりました。

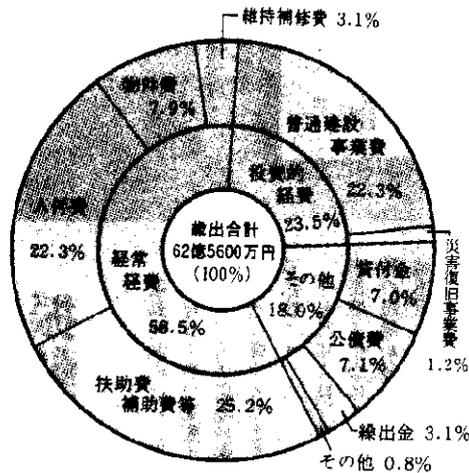
特別会計では、国民健康保険会計で、去る二月一日から医療費が九・六割アップになり、予算総額も十八・二割増の十三億六千三百五十八万八千円になりました。簡易水道事業では、吉田地区簡易水道拡張工事等を計

寄付金は市道舗装の地元負担を三分の一軽減しましたので、大中に減額になりました。市債は前年度の博物館建設のような市単独の大きな起債事業がないため、二・二割とわずかの減額になりました。

動きだした



歳出性質別分析表



除雪センターを建設

■歳出の主な内訳

別表のように土木費は十一億七千九百万六千円で、特に今年度は市道の舗装事業を大中にのばしています。このほか、河川改修工事三カ所、橋梁では蕪橋の架替を予定しています。また、都市計画事業として新座線改良工事、市民のいいい場として十日町公園の継続事業、南新田公園の造成。特に雪害対策関係では、消雪パイプ布設を四カ所計画しているほか、除雪センター建設、基礎集落圍防雪体制整備事業(継続)、除雪機械購入、小型雪上車購入等となっています。なお、老朽化した市営

七千円で、ひきつづき管渠工事を中心に計画をすすめます。診療所特別会計は総額二千三百三十五万増の六億四千八百三十三万八千円となりました。

燈島小学校等を改築

住宅の建替については、田川市営住宅を鉄筋三階建て建設する計画です。

福祉施設を充実

民生費が十三億五百三十五万三千円(前年度対比で九・四割増)で歳出のトップにたちました。これは、老人福祉費、生活保護費等の扶助費が年々アップしてきていることや、児童措置費の委託料の増加等によるものです。このほか、身体障害者福祉会館の建設(旧川治公民館敷地に)また北原保育所及びび森の保育園も開所しました。

林道等を整備

農林水産業費では、苗場山ろ

何に使われるか

1世帯当たりでは (11,981世帯)

教育費	81,843円
民生費	108,952円
土木費	98,406円
総務費	56,217円
衛生費	38,846円
農林水産業費	31,050円
商工費	30,877円
消防費	18,818円
労働費	6,202円

商工業の振興

商工業関係では、商工業者への融資を充実するため産業育成資金、中小企業振興資金、商工組合中央金庫預託金等三億千二百万円を計上。そのほか、アーケード施設補助金、雪まつり委託料、魚沼スカイライン開路組合負担金。商工関係の補助金では商工会議所、地区商工会、新規製品の開発費、京越会等の補助金を増額しました。また新たに工場誘致促進費を設けました。

地下水調査を実施

総務費関係では、交通安全対策関係で路面標示工事、防護柵設置工事、側溝蓋設置工事、駐車場設置資金貸付金を、また交通センター建設費の補助金として二百万円を計上しました。さらに雪害対策関係では、冬期集落保安要員報酬等、開発推進費として地下水調査委託料、選挙費では新潟県知事選挙費を計上しました。

計画的に起債事業を

公債費は前年度対比で二・七割増となり、国家財政と同じく財政の硬直化を強めるものと心配されますが、今後とも道路学校等遅れている社会資本の充実のため、計画的に起債事業をすすめていきます。

4月23日は県知事選挙の投票日

明るくきれいな選挙でゆたかな郷土を築きましょう

新潟県知事選挙は、去る3月29日告示され、4月23日に投票がおこなわれます。

これからの4年間の県政を左右する大切な一票です。自己の信念と信頼によって行使したいものです。

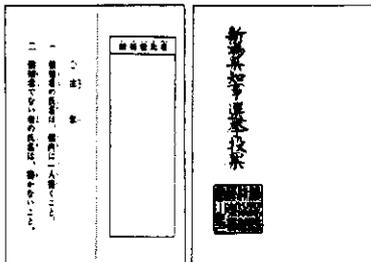
折角投票しても無効票になってはたいへんです。前回の県知事選挙では、市内で479票もの無効投票がありました。これは投票総数の1.91%にあたり、100票のうち約2票もの無効票がありました。

まちがいのないよう投票しましょう。

投票用紙

(裏)

(表)



投票用紙の候補者氏名欄に正しく候補者の氏名を書きましょう。

選挙についてのお問い合わせは市役所3階選挙事務室へ(☎7-3111・有線 52514番)

県知事選挙立会演説会
と き 4月16日午後7時
と ころ 市民体育館



振動規制法を施行

早めに届出を

振動規制法は、工場及び事業場や建設工事で発生する振動を規制し、生活環境の保全、健康の保護に資することを目的とする法律です。

十日町市では、四月一日より市街地を中心とした地域が、振動の規制が必要であるとして地域指定を受けました。

この指定地域内では、織機、圧縮機、印刷機械など振動の発生源になると考えられる特定施設(別表一)を有する工場及び事業場は、地域別・時間別に定められた振動に関する規制を受

けることになり、それを超える振動が発生する場合は改善しなければなりません。

また、指定地域内で特定施設を有する工場、事業場はすべて四月二十八日までに市長へ届け出なければなりません。

一方、別表二にあげてある作業(特定建設作業)をする場合については、その七日前までに届出が必要であると同時に、種々の規制を受けます。

届出用紙は市環境課(☎七-三二二)一・二番内線(二・五)にありますので、早めに届け出て下さい。

別表一 特定施設

施設の種類	備考
一、金属加工機	矯正プレスを除く
二、圧縮機	
三、土石用又は鉱物用の破砕機・摩砕機・ふるい及び分級機	原動機の定格出力が七・五KW以上のものに限り。
四、織機	原動機を用いるものに限り。
五、コンクリート管製造機械	原動機の定格出力の合計が二・九五KW以上のものに限り。
六、木材加工機	原動機の定格出力の合計が一〇KW以上のものに限り。
七、印刷機械	原動機の定格出力が二・二KW以上のものに限り。
八、ゴム練用又は合成樹脂練用のロール機	カレンダー・ロール機以外のもの、原動機の定格出力が三〇KW以上のものに限り。
九、合成樹脂射出成形機	
十、鋳造型機	ジヨルト式のものに限る。

別表二 特定建設作業

1. くい打機(もんじん及び圧入式くい打機を除く)、くい抜機(油圧式くい抜機を除く)又はくい打くい抜機(圧入式くい打くい抜機を除く)を使用する作業
2. 鋼球を使用して建築物その他の工作物を破壊する作業
3. 舗装板破砕機を使用する作業(作業地点が連続的に移動する作業にあっては、1日における当該作業に係る2地点間の最大距離が50メートルを超えない作業に限る。)
4. ブレーカー(手持式のものを除く)を使用する作業(作業地点が連続的に移動する作業にあっては、1日における当該作業に係る2地点間の最大距離が50メートルを超えない作業に限る。)

市内小・中学校教員異動

転入百二十名

小・中学校教職員異動が四月一日付で新潟県教育委員会より発令されました。

十日町市内では、高橋広安十日町小学校長、丸山栄一水沢小学校長、佐藤浅右エ門下条中学校長の勇退を含めて、校長の転退職十名、教頭転任六名、教諭、養護教諭、事務職員をあわせる

と、異動総数は転出百十八名、転入百二十名になりました。

これは、市内の教職員数の三分の一に近く、例年とおりの大

異動です。

この異動の結果、昭和五十三年度の十日町市内の教職員数は小学校二百六十六名、中学校百五十四名、合計では、四百二十名となりました。(詳細は別表で)

市内の小・中学校数は

市内の小・中学校の学校数をお知らせします。

◎小学校 本校 十九 分校 十六 計 三十五

◎中学校 本校 六 分校 五 計 十一

◎合計 本校 二十五 分校 二十一 総計 三十六

市内小・中学校別教職員数

合計	事務職員	学校栄養職員	養護教諭(助)	教諭(助)・講師	教頭	校長	
266	10	2	14	202	19	19	小学校
154	5		6	131	6	6	中学校
420	15	2	20	333	25	25	計

昭和53年度一般会計 予算等を審議

市議会の動き

市議会第1回定例会は、3月6日から18日まで13日間開催されました。この議会では、昭和53年度一般会計・特別会計・水道事業会計予算、昭和52年度一般会計・特別会計補正予算等32議案(請願2件、陳情3件を含む)が審議され、31議案については、原案どおり可決、承認、採択され1議案(請願)については継続審査となりました。また市政についての一般質問は9名の議員が行いました。

今議会で審議された主なものはつぎのとおりです。

■昭和52年度一般会計補正予算

総額は61億4,413万7千円となりました。歳出の主なものは職員退職金、学校除雪費追加等です。

■上質線等7路線が市道に認定されました。

■市特別職職員の給与に関する条例、市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例、市教育委員会教育長の給与に関する条例が一部改正されました。

■へき地保育所として鉢保育園が加えられました。

■固定資産評価審査委員会委員に庭野吉郎氏を再任しました。

■水田利用再編対策事業に関する請願が提出され採択されました。

■一般質問の主な内容

宮沢健一議員(水田利用再編対策について)

滝沢重治議員(新生産調整の問題点)

高橋桂作議員(水田利用再編対策による米の転作、豪雪による飯山線の運休について、流雪溝の水利用について、入札制度について)

大島昭三議員(市財政の見通しと財源確保について、地場産業の不況及び景気回復対策について、大型店進出の地域に与える影響について)

小宮山達男議員(教育問題、豪雪対策、農業問題)

南雲金一議員(豪雪・交通対策について、地場産業振興について)

竹内真議員(兼職及び兼業禁止について、伏流水取水に関して、P.T.A.のあり方について)

佐藤利雄議員(側溝計画、新生産調整について、水道管理について)

大島清松議員(商工行政、都市計画事業、市政一般)

新任及び転入の校長の方々

(敬称略)

このほか、十二月から冬季分枝が十四カ校開設されます。



中桑小学校長 松原昭五



十日町小学校長 細川浩一



野中小学校長 伊藤 功



水沢小学校長 庭野忠男



八箇小学校長 高橋 保



東小学校長 岩田 義徳



下条中学校長 小幡純三郎



吉田中学校長 石田芳勝



十日町中学校長 早川治夫



西小学校長 松井恒久

市役所関係人事異動

昭和五十三年四月一日付で市役所関係(消防等を含む)の人事異動が行われました。

(異動規模)合計百九十六名
▽課長級 十一名
▽課長補佐級 十五名
▽係長級 三十六名
▽一般職員 八十五名
▽消防職員 四十九名
課長級(カッコ内は旧任)
○会計課長 佐藤一男(総務課長補佐)
○監査委員事務局長 庭野光夫(農業委員会事務局参事次長)
○参事水沢出張所主 任 村山治之(同主任)
○公民館長兼博物館長 田村達夫(公民館長)
○水道課長 小海良一(水道課長心得)
○農林課長補佐 池田清(公民館長補佐)
○衛生施設組合次長兼業務課長 樋口忠晴(水沢地区学校給食共同調理場所長)
○水沢地区学校給食共同調理場所長 関口秀夫(衛生施設組合次長兼業務課長)

自動車文庫“こだま号”発車しまーす!!

4月17日から

自動車文庫“こだま号”は、例年5月巡回を開始していたのを今年度から4月第3週から開始いたします。子供さんからお年寄まで楽しく利用してもらえる本をたくさん積んで巡回します。
 気軽にステーションまでおいで下さい。
 (なお、第1回目の巡回で残雪の状況により貸出不可なステーションがあるかも知れませんのでご了承ください。)

巡回日	コース	ステーション						
第一・三月曜	六箇	1:30~2:00	2:20~2:40	3:00~3:30				
		六箇 山谷 (山谷公民館入口)	田 麦 (田麦公民館)	六箇出張所 (六箇出張所前)				
第一・三火曜	飛渡	10:10~10:40	11:00~11:30	12:30~1:00	2:00~2:30	3:00~3:30		
		上川町 (第四銀行寮)	池谷 (曾根藤一郎宅脇)	新水 (飛一小学校)	山新田 (飛二小学校)	東枯木又 (鎮守様)		
第一・三水曜	下条	10:10~10:40	10:50~11:20	12:40~1:10	1:40~2:10	2:30~3:00	3:20~3:50	
		原 (小林良章宅前)	岩野 (岩野クラブ前)	漣野 (東下組小学校)	水口 (下組分館前)	上新田 (上新田分館前)	田川町3 (八島勤宅脇)	
第一・三金曜	水沢	10:00~10:20	10:30~11:00	11:10~11:40	1:30~2:00	2:20~2:40	3:10~3:50	
		大黒沢 (公会堂脇)	伊達 (颯音様)	南ヶ丘団地 (農協低温倉庫前)	水沢市ノ沢 (飯塚長利宅脇)	水沢 (丸山醤油工場脇)	馬場 (馬場小学校)	
第二・四月曜	十日町	9:10~9:40	9:50~10:20	10:30~11:00	12:30~1:00			
		田中町本通 (燃亀工場脇)	本町7~2 (染色整理組合前)	稻荷町3・南 (熊本建築前)	本町6 (十日町シルク入口)			
第二・四火曜	川治	10:10~10:40	10:50~11:10	11:30~11:50	1:20~1:50	2:00~2:30	2:40~3:00	3:20~3:50
		春日町 (春日公園)	北新田 (だいせい前)	城之古 (農協前)	谷内丑 (集会所脇)	関根 (地藏堂前)	長里 (二又路)	川治上町 (新川屋建設車庫前)
第二・四水曜	中条	10:00~10:30	10:40~11:00	12:30~1:00	1:10~1:40	1:50~2:20	2:30~3:00	
		四日町新田 (市営住宅)	四日町 (二瓶砂利車庫前)	中条島 (島分館前)	上町 (阿部菊織物前)	新座 (細金工務店前)	本町6~3 (大津実宅前)	
第二・四金曜	吉田	10:00~10:30	11:00~11:30	1:40~2:10	2:50~3:20	3:30~4:00		
		高田町3~南 (保健所前)	鉢 (公民館前)	名ヶ山 (鹿島建設作業所前)	稲葉 (神社境内)	十日町島 (関口秀雄宅前)		
第二・四金曜	夜間	5:10~5:40	5:50~6:20					
		昭和町1 (関口鍼灸院前)	稲荷町1 (東武運輸前)					

余暇を豊かにするために!

市民講座のお知らせ

4月から市民講座が始まります。さあ、あなたも仲間をさそって
おいて下さい。申込み受付は4月15日から開始します。お早めに
市公民館(学校町電7-5011)へ申し込みを。

木彫り入門	木彫りの基礎を学び、茶たぐ・盆・ブローチなどの制作技術を学ぶ	水曜日 (20回)	南中学校 庭野秀正
焼物入門	湯のみ・花びんなど手づくりのやさしものを楽しむ	金曜日 (20回)	中条中学校 片桐静子
書道入門	書道の基礎を学び、生活に役立つ書き付けを身につける	金曜日 (20回)	川西高校 平野綱一
郷土の料理研究	郷土の料理を研究・実習し、忘れられようとしている料理を保存し伝承する。	第1・3水曜日 (10回)	栄養士 阿部久美子
趣味の染もの入門	染色手芸の基礎技術を学び、あわせて七宝焼を楽しむ	土曜日 (20回)	未定

※対象はどなたでも結構ですが初心者にかぎりません。(小・中・高校生は除きます)
 ※定員はそれぞれ三十名です。申込み受付は四月十五日から開始し定員になり次第〆切ります。そのとき本人宛名(住所・氏名)を上書きしたハガキ六枚(連絡用)を添えて下さい。申込書は公民館(本館)にあります。電話申込可
 ※受講料は無料ですが、教材費は各人負担です。
 ※学習は十一月の公民館文化祭まで。
 ※開講は、昼間の「趣味の染もの」が四月二十二日、「郷土の料理研究」が四月二十六日いずれも午後一時半から四時まで。
 夜間の「木彫り」が四月二十六日、「焼物」、「書道」が四月二十八日いずれも午後七時から九時まで公民館(本館)で行います。おいで下さい。

贈本運動にご協力ありがとうございます!

つぎのみなさんから公民館に本を寄贈していただきました。厚くお礼申し上げます。

- (敬称略)
 佐藤一男(新光寺) 樋口ヨイ(中町) 上村直治(馬場四) 上村節子(土市一) 水落康泰(妻有町東) マツムラ薬局(高田町) 北原克二(長岡市) 智泉寺・大山吉晴(本町四)
- 万書店・金沢ゆき子(水沢) 木井善一(千代田町) 高橋タツ子(新座) 東日本建設業保証社・天理教北越分教会・西方幸男(本町六) 壹森姫さの(高田町) 越村伸弥(中町) 立教大学博物館学研究室・玉井成光(新潟市) 大島敏夫(学校町二) 内

公民館利用団体の申し込みを

十日町市公民館では、市民の社会教育活動を盛んにするため、団体・グループ等に会場を提供しています。

今年度、公民館(十日町・中条・川治下条)を毎月1回以上定期的に使用して学習、文化、レクリエーション等の社会教育活動を行いたい団体、グループの利用申し込みを付けています。利用希望の団体等の代表者の方は、4月25日までにそれぞれの公民館に申し込み下さい。

HAPPY TWENTY!

青春フェスティバル

20才の若者全員集合

日時 **5月7日(日)** 昼1時から夜8時まで

会場・十日町市民会館ホール
十日町市公民館

内容

- ゲーム・レクダンス
- ディスコ・話し合い
- 映画・歌声コンサート
- など楽しいものを計画中です。

「みんなで楽しいひとときを
さあ、あなたにステキなことが…」

青春フェスティバル実行委員会

青春のための仲間づくりと学習グループ 中条青年の村へのおさそい

のびのびといきいきと楽しく集おう

学習のひろば

体育のひろば	*球技を通じて体力づくりをしよう。 *毎週1回 夜7時 中条小体育館
料理のひろば	*栄養と調理の知識を身につけよう。 *毎月2回 夜7時 中条地区公民館
活花のひろば	*小原流活花でやさしい心を育てよう *毎月2回 夜7時 中条地区公民館
レクのひろば	*ダンスやフォークソング、ゲームで集おう。 *毎月2回 夜7時 中条地区公民館
写真のひろば	*レンズを通して地域の風物や行事をさぐる *毎月2回 夜7時 中条地区公民館

であいのひろば

花見・海水浴・キャンプ・クリスマス・研修旅行
合宿のつどい・新年のつどい 等々

*受講料は無料ですが、教材費は各自負担です。

*会費は半年1,000円 申込時に納入下さい。

*申込み、お問合せは、中条地区公民館(電話(2)2748)へ

開講式 4月11日(火)夜7時~ 中条地区公民館

出荷額等 七百三十八億八千万円

昭和52年工業統計調査結果

概 数

出荷額等前年度対比92億5千万円(11.1%)減少

市商工課では、このほど昭和52年12月31日現在で行われた工業統計調査をまとめましたのでお知らせします。

産業分類	事業所数	従業者数	出荷額等
総 数	2,189	8,406	7,388,022
食 料	25	221	146,019
織 維	2,076	7,301	6,584,203
うち出織	1,447		58,818
衣 服	7	34	7,681
木 材	28	131	50,162
家 具	13	88	39,174
紙	3	15	4,654
出 版	6	74	32,577
窯 業	7	116	149,198
金 属	3	17	8,025
機 械	9	214	99,897
電 気	2	X	X
輸 送	2	X	X
精 密	1	X	X
そ の 他	7	57	7,965
Xの合計		138	258,467

二つ以上の産業分類に出荷額等がある事業所については、主な製造品、加工品で格付し、その合計額を集計したが、一部分離してXの合計に含めたものもある。

別表では昭和五十二年の調査結果をあげてありますが、説明は昭和五十一年と比較しながらお知らせします。

市内の事業所数は総数二千百八十九で、前年対比では百五十事業所の減少でした。これは繊維関係の減少であり、前年に比較して、手加工染色・整理の分野でやや増加がみられるものの、出たの減少(百六十八減少)がめだっています。

繊維関係で減少

また、従業者数については、八千四百六人で、五十一年より千二百五人(十二・五%)と大巾に減少しました。

出荷額等(加工賃収入、修理料を含む)についてみると、七百三十八億八千万円となり、昭和五十一年に比較して九十二億五千万円(十二・一%)減少しました。このうち、食料(十九・九割増)、窯業(二十五・四割増)関係で増加となりましたが、全体的に減少した産業が多く、特に本市における出荷額等の九十割を占める繊維産業関係で、昭和五十一年より九十億三千万円(十二・二%)減少したことが大きく影響しています。

昭和五十二年は構造的不況と、道路工事による交通の不便と、燃料の高騰によるコストアップによる影響が大きいと見られます。また、道路工事による交通の不便と、燃料の高騰によるコストアップによる影響が大きいと見られます。

いわれている中で、当産物産地も厳しい生産調整等不況対策をとりながらも、低迷を続ける状況に苦しんだ年といえます。

この調査結果にもその一端が表われたものと思われます。

◆別表の数値は概数のため、後日、国・県で公表される確定数とは必ずしも一致しないことがあります。

◆「X」は一二の事業所数です。秘密しました。

◆休業中の事業所は、集計の對象から除外しました。

北原保育所オープン

昨年十月から、中条北原地内に建設が進められていた「市立北原保育所」が、四月六日の竣工式とともに開所しました。

北原保育所(木造平屋建、未面積四百三十五平方メートル)が、このほど完成し、去る四月六日の竣工式とともに開所しました。

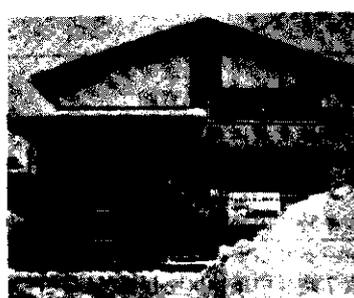
共かせぎの世帯がふえて保育に欠ける児童が多いなどの理由から、当市では昨年は建設にとりかかったもので、総事業費は三千三百九十三万四千円、このうち年金積立金の還元融資九百六十万円を受けています。



森の保育園

道路はみんなのものです!

道路の切下げ、土留壁にU字溝を敷設する等)や、道路等に工作物を作る時(セメント管などの排水管を布設する工事用足場を作る等)は道路管理者の許可が必要で、道路の危険箇所を直ったり、溝や道路にゴミの投棄、問題の発生は、道路について、十日町土木事務所(電話七五五五)市道の場合は平日町市役所建設課(電話七三三)まで連絡をお願いします。



北原保育所

森の保育園も開園

大黒沢地内(森林組合山菜加工場の隣)に建設が進められていた「社会福祉法人森の保育園」もこのほど完成し、去る七日に開園式が行われました。この建物は、市内では初めての鉄筋コンクリート造りの建物です。

たばこ 二七

巻紙にこめたくふう

吹けばとぶような紙1枚、なんのことはなさそうな気がするけれど、ただこの巻紙ともなるとさまざまな条件がつかまとう。それだけに各国それぞれの製紙技術のすべてが注ぎこまれている。

最近のわが国の巻紙は、放電の火花を利用して、紙に微細な穴を無数にあけた「高気孔度巻紙」が主要な銘柄を中心に使われている。

拡大すると、一面穴ぼこだらけのこの巻紙、空気の流量が多いので味をやわらげ、ニコチンやタールの量を少なくするなど愛煙家の健康に深いつながりを持っているというわけです。

市政功勞

15団体2個人を表彰

市では十日町市ほう賞規則（市政の進展、文化の向上、その他市民の福祉増進に功勞のあつた者及び市民の模範となるべき善行をしたもの等を対象）に基づき、つぎの15個人、2団体を昭和52年度市政功勞者に決定。去る3月31日市役所で表彰式を行いました。

* 表彰者名簿（敬称略）

- ◎自治功勞 阿部十郎・中町由雄
- ◎産業功勞 川勝益之助・丸山喜平・山内正豊
- ◎治山・治水功勞 阿部善吉
- ◎福祉功勞 福島クニ江
- ◎交通安全功勞 石坂賢次・馬場文平
- ◎防災功勞 村山隆太郎・樋熊茂夫・根津一夫
- ◎統計功勞 阿部国治・滝沢文吉
- ◎寄付 福島商事(株)・村山正男・東京海上火災保険(株)

善行青少年も表彰

十日町市青少年問題協議会（春日由三会長）は、善行青少年（団）として、去る三月二十二日に、佐藤常弘さんと赤倉JRC（青少年赤十字）を表彰しました。



体育施設受付場所の変更について

四月一日から、市営野球場、市民体育館の使用申し込み場所が変更になりました。受付場所 市民体育館事務室

時間 平日 午前八時半～五時 土曜 午前八時半～十二時半 (日曜・祭日と上曜の午後)

は受け付けません。なお体育施設備品の貸出しの受け付けも体育館で行います。家内労働委託状況届は四月二十八日まで

家内労働者に物品を提供し、加工等を委託している委託者は「委託状況届」を四月二十八日まで労働基準監督署へ届け出てください。

届け出に必要な用紙等は、市役所商工課にあります。なお、手続きその他詳しいことは労働基準監督署(番二二二〇七九番)へ。

国民年金の届を忘れずに

四月は就職や進学、転勤など異動の時期です。国民年金は、みなさんの生活の土台と言える重大なものですから、事情が変わったとき、たとえば工場や会社に入った時には「国民年金被保険者資格喪失届」を、工場や会社をやめた時は「国民年金被保険者資格取得届」をそれぞれすみやかに届け出なければなりません。

これらの手続きは、保険料を納めることと同様に大切なことですし、また、この手続きを怠ったばかりに将来、年金が受けられないこともあり得ますのでご注意ください。また、国民年金と厚生年金などの加入期間はつながり、通算老齢年金として支給されます。

今月の納税：固定資産税第一期・国民健康保険料第一期(納期限四月十七日～五月一日)



婦人

婦人の健康を考える

水沢婦人講座

この講座の主題は、婦人の健康を考えるということである。目標の一つに、健康に関する知識を深めてもらう。二つに継続学習に慣れてもらう、という二点。年度早々の四月から始めて十二月まで、月一回のペースで開設。参加者は三十名位。

内容については、身近な事から入り、誰もが気楽に参加できるもの、そして継続学習であるので、途中飽きのこないものという進め方で行った。

講座の大きな項目を振り返ってみると、まず最初に取りあげたうちの健康では、最後の病氣と医療費については、医師を困らせて講義と話し合いで一応の締めくくりに行きました。

以上のように、健康についていろいろの方面から取りあげてみました。内容について少し欲張り過ぎてしまったようです。もう少し整理した講座にすればよかったと反省しています。

五十三年度もまた、公民館の事業が始まりますが、健康に関する講座は、もう少し続けて取り組んで行かなければと思っています。(武田)



「食生活と健康」の料理実習

消費者

製造年月日と保存期間

製造年月日

「食品衛生法」と「乳及び乳製品の成分規格に関する省令」で特定の食品にまた「農林物資の規格化および品質表示の適正化に関する法律(JAS)」で品質表示基準が設定されている食品には、製造年月日の表示が義務づけられています。



製造年月日とは、その食品の製造時の日付と考えるのが普通ですが、法律上ではっきりとした定義がないため、容器につめた年月日、加工年月日、出荷年月日などが同一に扱われています。

保存期間

法律上の定義づけはありませんが、一般に食品が一定の条件下で管理された時、衛生上、品質上安心して食べられる期間と考えるべきでしょう。

たとえば、食用缶は常温で直射日光の当たらない所に保存した時、封をきる前の缶入りと着色びんは2年間、透明びんは1年半、プラスチックびんは1年位(日本油脂協会)が安心して食べられる期間といえます。

市では、昭和五十三年度より市立保育所保育母産休代替要員登録制度を実施することになりました。これは、市立保育所の職員が出席のために休業する期間、その職員の代替として、随時的に勤務してもらい保育母を、登録制度により実施するものです。登録を希望される方は、つぎの要領により、市総務課にお申し込み下さい。

登録資格 保育の資格又は、幼稚園教諭免許を有するおおむね二十歳から四十五歳までの者。 市教育委員会では、経済的理由で就学が困難だと認められる市内の小・中学校の児童・生徒(生活保護世帯及びこれに準ずる程度の世帯の児童、生徒)に対して就学援助費(学校の勉強のために必要な学用品費等)を支給しています。

市立保育所 産休代替要員を募集

賞金 日給二千三百円程度 申し込み期間 四月二十日から四月二十八日まで 申し込み用紙 申し込み用紙及び詳細は市総務課へ。

就学援助制度の活用を

市教育委員会では、経済的理由で就学が困難だと認められる市内の小・中学校の児童・生徒(生活保護世帯及びこれに準ずる程度の世帯の児童、生徒)に対して就学援助費(学校の勉強のために必要な学用品費等)を支給しています。

昭和五十三年度銃砲刀剣類登録審査会を開催

日時(予定) 五月十五日(日) 七月十四日(金)・十月十六日(日)・十二月十五日(金)・五十四年二月十五日(日) 時間はいずれも午前十時～午後三時まで。 場所 長岡市厚生会館(大手通一丁目)

この対象者の認定事務を、四月二十日まで行っていますので、該当されると思われる人は、各小・中学校、民生委員または教育委員会へ申し出て下さい。 詳しいことは、教育委員会庶務課(番七二二二)一・番内線二七三)へお問い合わせください。

巡回内職相談を実施

新潟県では、つぎの要項により昭和53年度巡回内職相談を実施します。

- 日時 毎月第3金曜日午前10時～午後3時まで
■場所 市役所第1会議室 (日時により変更されることがあります)
■相談員 県の内職相談員または地区内職相談員
その他詳しいことは市役所商工課へ(番7-3111内線243)

教育委員会 庶務課
教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した五人の委員で組織され、教育行政を担当する機関です。
教育委員の中から選ばれた、「教育長」を中心に、学校教育や社会教育などの事務を担当する「事務局」が、市役所四階北側に位置しています。
このうち庶務課(庶務係)は、事務局の中にあつて七名の課員



持参するもの: 登録を受けようとする銃砲刀剣類、所轄警察署から交付を受けた銃砲刀剣類発見届出受理証、登録手数料一件につき五百円(新潟県収入証紙で納入) ■印鑑
その他: 登録審査会で登録手続等を行う者は、登録申請者本人であることが望ましいが、事

寄付ありがとう
社会福祉事業へ▼ポロイスカウ、十日町第一団 三万八千五百八十三円▼カラオケ愛好会 百八十三円
千三百円相当の学用品を交通遺

▼四月二十一日(金) 午前八時～正午まで、山本五丁目・小貫・坂本・東横木又・西横木又
▼四月二十一日(金) 午前九時～午後四時まで、坂本・上田原・高橋・美女木・軽沢
▼四月二十四日(月) 午前九時～正午まで、新宮・土市の一部
▼四月二十四日(月) 午後一時～四時まで、山本四丁目的一部、山本五丁目・本町一丁目上、下・本町東一丁目的一部、本町二丁目的一部